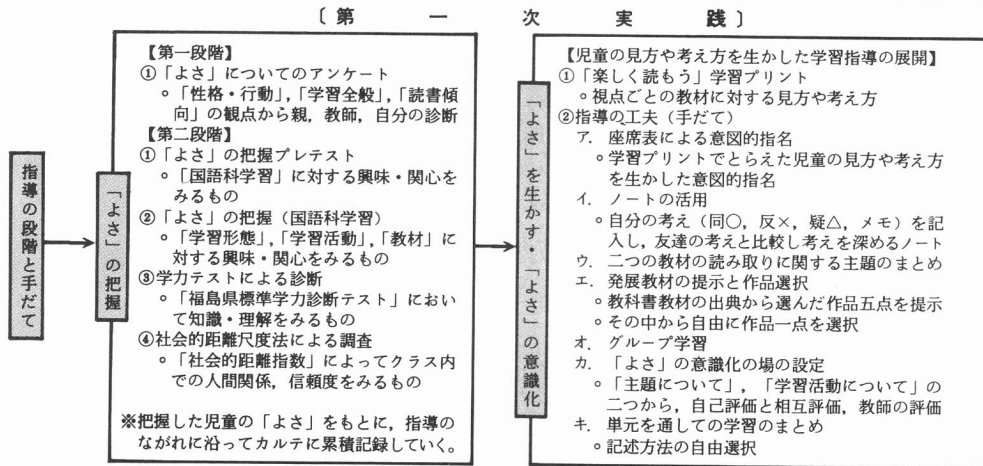
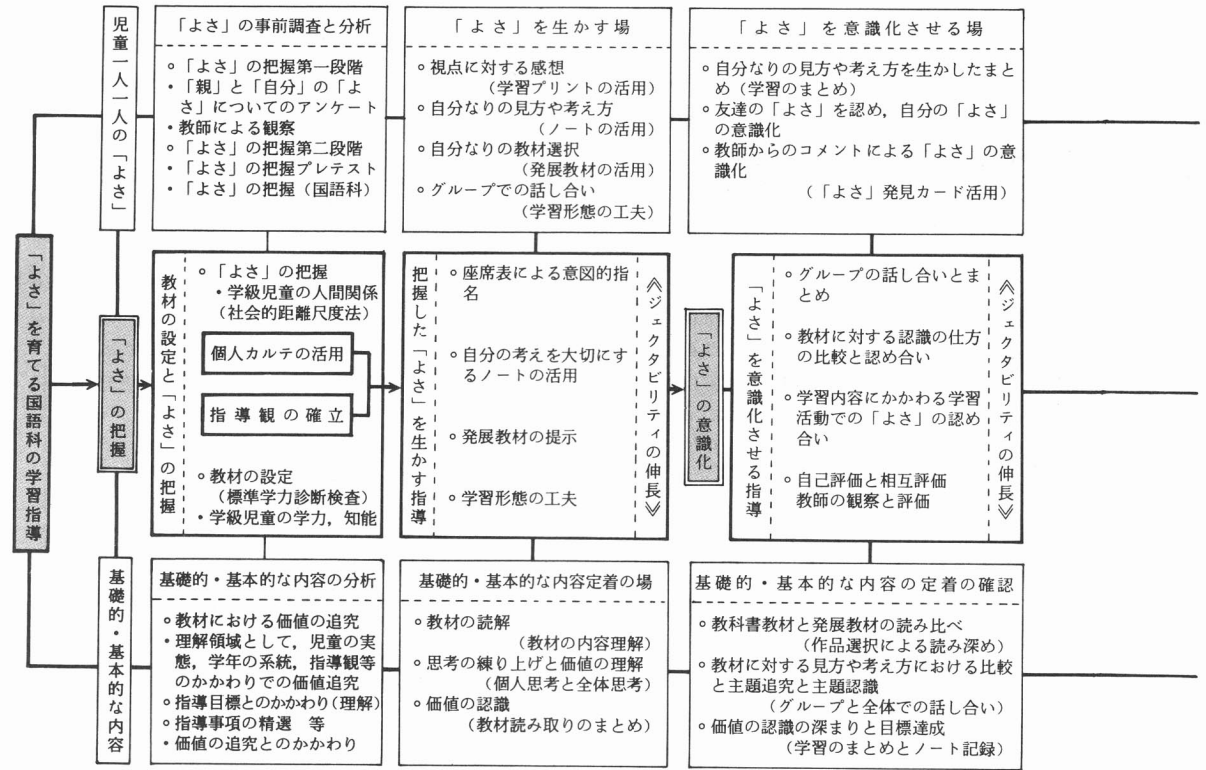


2. 国語科実践研究の構想

国語科における実践研究の全体構想を「『よさ』を育てる国語科の学習指導」のように設定し、これを追究するために、二つの単元（第一次・第二次実践）を通して指導段階ごとの手だてを次のように考えた。



実践校：福島市立福島第二小学校第5学年1組33名 【第一次実践】実施時期：昭和63年6月3日～6月21日
 単元名：「楽しく読もう」、教材名：「おみやげ」、「宇宙人の宿題」（総時数13時間）

時	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
主な内容	【単元の設定と「よさ」の把握】 ・教材の読み ・視点による感想		【把握した「よさ」を生かす指導】 ・視点ごとに感想をもとにしたの読み取り ・二つの教材からの読み取りのまとめ ・発展教材の選択と読み取り					【「よさ」を意識化させる指導】 ・主題についての見方や考え方や学習活動についての「よさ」の意識化					